

大島地区の夢プラン

～大島の夢の始まり～



平成31年3月
大島地区夢プラン策定委員会

目 次

1	地域の概況	1
2	地域でのこれまでの主な取組	2
3	地域の将来像と夢プランの実現	3
4	ワークショップにおける、その他意見やアイデア	5
5	夢プラン策定委員名簿	5

1 地域の概況

(1) 人口・高齢化率等（平成 30 年 4 月 1 日現在）

- ・人口 698 人
- ・65 歳以上人口割合 38%
- ・集落数 10

(2) 自然・地理

大島は、萩市の北の日本海上に浮かぶ島で、萩市浜崎から定期船航路で約 8km（25 分）の距離にある。

玄武岩質安山岩を主体とした溶岩台地でできた島で、台形状の地形となっている。集落は島の南斜面に密集し、台上には農地が広がっている。気候的には、対馬海流の影響を受け温暖である。

壇ノ浦の戦いに敗れた平家方の落人 7 人がこの島に流れ着いて島を拓いたという伝説がある島で、昭和 30 年に萩市と合併する前までは、相島、羽島、櫃島、尾島、肥島とともに六島村を形成し、村役場がこの大島に置かれていた。

(3) 産業

主要産業は一次産業が主であり、農業は県下でも有数の出荷量を誇るブロッコリーや葉たばこを主体とする畑作が盛んである。島が台地状の地形であることから、農地面積は広く、畑作に適しているが、農業従事者の高齢化、また、後継者不足が懸念されている。

水産業は、まき網漁、建網漁、定置網漁などの網漁が盛んで、県内の離島ではトップの漁獲高を誇っている。漁業就業者数は高齢化の影響で減少傾向にあるが、県内外から広く新規漁業就業希望者を募集し、漁業就業者の確保及び育成に取り組んでいる。



定置網漁

2 地域でのこれまでの主な取組

平成20年に農協女性部、漁協女性部、婦人会のメンバーを主体とした「大島元気なねえさまの会」を組織し、大島の角寿司、まぶり飯、いももちなどの郷土料理の伝承と特産品づくりに取り組むとともに、大島まるまる体験ツアーなどのイベントを開催し、交流機会の拡大、交流人口の増加を図っている。また、漁協主催のみなと祭りや大島八幡宮春季・秋季例大祭等では、島出身者をはじめとした島外からの参加者がある。



大島まるまる体験ツアー
ブロッコリー収穫



みなと祭りでの漁船パレード

主な取組	実施主体等
大島まるまる体験ツアー	大島元気なねえさまの会
大島公民館祭り	大島公民館、地区住民
大島みなと祭り	漁協大島支店
大島八幡宮春季・秋季例大祭	大島八幡宮
大島盆踊り大会	盆踊り大会実行委員会

3 地域の将来像と夢プランの実現（夢プランの展開図）

地域の将来像、目標、実現に向けた行程をワークショップにおいて検討し、夢プラン実現に向けての行動計画（夢プランの展開図）として次のとおり作成した。

（1）大島の来島者増加について

《地区の将来像》

大島ブランドを広め、来島者を増やし、賑わいを創出する。

《目標》

釣り人や観光客をはじめとした来島者を増加させるとともに、島内外での特産品販売の機会を創出する。



大島地区 夢プランの展開図

(1) 大島の来島者増加について

地区の将来像	目標・イメージ・効果・役割		
<p>大島ブランドを広め、来島者を増やし、賑わいを創出する。</p>	<p>◆目標 釣りに人や観光客をはじめとした来島者を増加させるとともに、島内外での特産品販売の機会を創出する。 【数値目標】 大島地区の観光客数2018年度3,773人⇒2023年度4,500人</p> <p>◆イメージ 【来島者の増加及び島内消費の拡大】 ・魚釣りイベントを開催し、観光客の誘致拡大を図る。 ・お土産や特産品をはじめ、魚釣り関連用品やレンタル自転車など来島者の利便性を向上する商品も揃えた特産品販売所を設置する。 ・離島留学に取り組み、関係人口の拡大を図る。</p> <p>【島外での特産品販売機会の創出】 ・中山間地の道の駅等で、鮮魚を中心に特産品を販売する機会を創出する。</p> <p>◆効果 ・来島者を増やすことで、島内における消費拡大が図られる。 ・新たな事業を展開することで、島内における女性の働く機会が創出できる。 ・島外で特産品を販売することで、大島ブランドの周知が図られる。</p> <p>◆役割 ・団体 事業の実施主体 ・住民 イベント支援・労働力の提供 ・行政 事業立ち上げ段階の支援・広報支援</p>		
目標に向けた取組			
	1～2年目	3～4年目	5年目
	<p>1 魚釣りイベント ・魚釣りをコンセプトに、年間を通じたイベントの企画立案。 ・既存の行事との調整。</p> <p>2 島外における特産品販売 ・旭地域の「農産物加工販売所つつじ」や「道の駅あさひ」において、鮮魚を中心とした特産品販売の実証実験を実施。 ・事業化に向け収支計画の検討。</p> <p>3 島内における特産品販売 ・釣り人や観光客のニーズ把握調査。 ・販売商品、仕入れ方法の検討、調整。 ・島内の既存設備を活用して特産品販売の実証実験を実施。 ・事業化に向け収支計画の検討。</p> <p>4 離島留学 ・島民、学校、行政で離島留学の実施について検討。 ・留学生の受け入れ体制に係る地元調整。 ・留学生の募集。 ・離島留学の実施。</p>	<p>1 魚釣りイベント ・実証実験の実施。 ・事業化に向け収支の見込みを検討。 ・事業化</p> <p>2 島外における特産品販売 ・事業化</p> <p>3 島内における特産品販売 ・事業化</p> <p>4 離島留学 ・事業の検証。</p>	<p>1 全事業 ・事業の検証。 ・新たな事業の展開を検討。</p>

4 ワークショップにおける、その他意見やアイデア

- ・大島は子育てには、すごく良い環境であり、地域が誇れること。
- ・耕作放棄地にソーラーパネルの設置を考えられないだろうか。
- ・大島の農作物を学校給食の食材として売り込むことができないだろうか。
- ・萩市内の観光ツアーに大島を組み込むことはできないだろうか。
- ・須佐湾観光遊覧船をモデルに、体験型漁船遊覧（クルージング）を試験的に実施してみてもどうか。
- ・「いももち」をはじめ、大島の女性たちが作る加工品、手芸品、ポストカードなどを特産品として売り出せる仕組みを作られないだろうか。
- ・島民の顔写真入り日めくりカレンダーを作って販売してみたい。
- ・「大島のアジフライ」や「大島サバカレー」をイベントの際に販売してみてもどうか。

5 大島地区夢プラン策定委員（五十音順）

池部 充彦 田中久美代 田中 愛美 刀祢 裕子 永井 陽
長岡 宏久 濱村真奈美 船戸 剛 松原 三樹 吉光 智一



【～私の宝・私の挑戦～】





大島地区夢プラン策定委員会

萩市 地域政策部地域づくり推進課